



▲千葉県浦安市の液状化被害

防災計画は科学的見地で見直しを!

東南海・南海地震は今後30年以内に60〜70%の可能性で起こるといわれ、規模はM8.6、市内の多くの地域は震度6弱の予測です。さらに東日本大震災をうけ、M9程度(地震のエネルギーはM8.6の4倍)を想定する必要が指摘されています。また、文科省の「大都市大震災軽減化プロジェクト」でも、表層の地盤の揺れやすさだけではなく、深い岩盤の構造までみていくことを指摘しています。

その科学的見地をふまえて、市としても揺れやすさマップ、防災計画の見直し

をするよう求めました。市は専門調査会に地震研究の専門家を入れることと、マップや計画の見直しを約束しました。

旧深柢小跡地活用は再検討を!

避難所が圧倒的にたりません。旧深柢小学校跡地を川崎病院に貸し出す陳情が採択されたのは、東日本大震災が発生する前です。このたび地元町内会が市を相手に避難所指定解除差し止め訴訟を起こしました。ただでさえゼロに近い避難所がなくなることへの強い不安は当然です。

市当局は、人口に対してどれくらい生活避難所が必要か把握しておらず、また、新川崎病院が避難所にも使えらるている多目的ホールが何平米あるかも不明のままです。人命救助第一で、まずは正確な被害予測と防災計画の見直しを待って、跡地活用を検討し直すべきです。

日本共産党

岡山市政ニュース

発行者 日本共産党岡山市議会議員団
岡山市北区大供1丁目1番1号 (市議会内)
〒700-8544 電話(086)803-1000 内線 2385

一恵 潤みし
田中 ぞつよ
正光
河竹 林田 東

No.247 (通255)

やったね!

住宅リフォーム助成

住宅リフォーム助成制度が実現しました! 党市議団が耐震化や地元企業への経済対策として市議選公約に掲げていました。2千万円の補正予算がつきました。経済効果の調査もします。

住宅リフォーム助成は、リフォームを市内業者に発注すれば10%上限5万円を助成します。くわしくは、住宅課(803-1466)にお問い合わせください。

がん対策推進条例

議員発議で提案された「岡山市がん対策推進条例」が4月1日から施行されました。これをうけて、がん対策推進委員会の設置と、シンポジウムの開催が予算化されました。今後、行政、患者・家族、医療、福祉、教育、マスコミが連携し推進できよう市としての計画づくりも必要です。各地域での患者さんに寄り添ったサロンの設置など具体的提案をひきつづきがんばります。

無視された警告 原発事故

原発は未完成な技術です。冷却水が止まれば原子炉が溶け出し、膨大な放射能を含む大量の灰を、内部に安全に閉じ込める技術がありません。スリーマイル島事故から、アメリカは安全規制体制を強化しました。日本は報道統制、原子力は



安全との教育、マスコミを駆使しての安全神話作りで、原発推進を続けてきました。原発大国アメリカは、地震地帯に原発はおかず、フランスなどには地震地帯はありません。日本だけが異常で、地震地帯の上に原発を並べています。フクシマの事故以降、世界中で原発依存から脱却、自然エネルギーへの転換の大きなうねりが生まれています。また自治体としても「脱原発」をかかげる所もふえています。岡山市は「国の判断をまっ」との姿勢です。市民の安全を守る立場で市としても、本気で考えるときではないでしょうか。

DV支援

民間NPOが中心となって被害者支援事業を担っているステップハウス(自立支援施設)の運営へ予算がつけました。今回は、DV被害者支援基金という国の予算がつけました。DV被害者が、傷をいやし、自立するまでの支援をしているステップハウスの継続的に、被害者支援ができるよう市としての予算化を引き続き求めていきたいと思えます。

6月議会日程

- 9月1日(木) 本会議
- 6日(火) ~ 個人質問
- 12日(月) 個人質問
- 13日(火) 個人質問 予備日
- 14日(水) 常任委員会
- 15日(木) 常任委員会 予備日
- 20日(火) 本会議

ぜひ傍聴にお越し下さい。



なぜ今ファジアーノに？

岡山市は、ファジアーノ岡山(J2リーグ所属)の練習拠点ともなる施設として、岡東浄化センターの一部用地に、天然芝2面、人工芝1面、クラブハウスなどからなる施設を市が主体となって整備すると発表しました。総額は8億円。トトや日本サッカー協会からの補助が2億弱見込まれていますが、この6月議会では2億1千万円が、測量設計と、土地造成費として計上されました。市債を1億5800万増やす予算です。専用練習場整備には28万人の署名が集まりましたが、税金投入することとは別に考えなければなりません。

まず、スポーツ振興の観点からの公平性や計画性が見えませんが、他のプロスポーツへの支援や、市民のアマチュアスポーツ支援の計画が全く無い中で、一プロスポーツ団体のみ特別扱いすることは納得できません。収支計画も曖昧です。財政難の中、本来は予算枠があり、足りない部分をどうするのかという議論があるべきです。スポンサー集めや募金活動を通して、さらに機運も盛り上がり地元ของทีมを支えているという誇りも生まれてくるはずですが、今後4億円強の財源も、県や経済界、市民の有志にだけ働きかけるのか全く不透明で、結局岡山市の丸

本当の議会改革を！



市民に分かりやすい議会を提案

6月議会に政隆会が議員定数を52人から43人に減らす議案を提案しました。提案の理由は、連合町内会などから定数削減の要望が出されていること、少数にすれば質が上がることで、定数を削減すると大きな組織に有利になります。定数を削減し、連合町内会などの団体の発言権を増そうというのが本音でしょう。

抱えになる可能性が高いと見られます。岡山市は、社会教育施設として位置づけるため、ファジアーノ専用ではなく、市民との共有施設だと説明しますが、2面であり、市民に開放できる頻度も非常に低いと思われる。また、クラブハウスも共用とはならないのではないか。

議会の目的は市民の意見を市政に反映することです。議員の多様性を保つためにはある程度の数が必要です。少数精鋭は当てはまりません。収賄で有罪の議員は一位、選挙違反で起訴された議員は二位当選でした。議会に出てこない有井靖和議員も連続当選しています。定数削減だけで質は上がりません。党市議団は、費用削減のために報酬と政務調査費を削減すべきで、議員の質を上げるには傍聴者に分かりやすい一問一答形式、インターネット中継、市議会だよりの改善などの議会改



▲ファジアーノ練習場が出来る岡東浄化センター

市政あれこれ

包括外部監査の見直しを

平成22年度の包括外部監査結果報告書に他市の報告書のコピーがそのまま使われていました。

包括外部監査人の日当は8万6千円で毎年、出来高払いで上限額一杯の一千三百七十万円ほどが支払われています。こんな業務はほかにありません。

党市議団は包括外部監査のあり方を見直し、契約内容を改善するように求めています。

議員辞職勧告

東区選出の太田武正議員が公職選挙法違反で逮捕されました。党市議団は、市民の負託を受けた議員が、品位と信用を損なう行為で、市民に疑念を抱かせたことは厳しく処すべきと考え、同議員に対し辞職を勧告する決議を提案しました。政

革が先決だと主張していません。定数削減は継続審査となっています。

保育園の増設が実現

岡山市では、御南中学校区、福浜・芳泉中学校区を重点地区として、4つの保育園新設を予定し、5つの保育事業所から応募がありました。長年求めてきた保育園の増設が実現します。また4月26日に国会で成立した地域主権一体改革法で、児童福祉施設の設置基準が都道府県条例対応になりました。政令市の岡山市もH24年度末までに条例で定めていくこととなります。

子どもの虐待

特別支援学校に通っていた17歳の女の子が家でお風呂場に放置されて死亡するという事件がおきました。

岡山市は、市の社会福祉審議会・児童処遇部会で専門家による検証を始めています。子ども相談所の対応をふくめなぜこんな事件がおきてしまったのか、党市議団としても情報収集し、保健福祉委員会の議論を中心に検証していきたいとおもっています。

市政報告会

市議団主催で各区で市政報告会を行います。

北区 7月29日(金)15時〜
御津ふれあいプラザ
31日(日)13時30分〜
岡南コミュニティ

中区 7月28日(木)10時〜
東公民館

南区 7月28日(木)14時〜
福浜公民館

東区 8月24日(水)10時〜
百花プラザ

市民の声を聴く会

党市議団が議会ごとに開催している市民の声を聴く会。市役所内の会議室で開催します。ぜひお越しください。

8月19日(金)9時30分〜
市議会内
環境・消防・水道委員会室

編集後記

新しい体制になっての初議会。今回新人議員15人全員が個人質問しました。田中のぞみ、東つよし議員はその中でも輝いています。岡山市は発言を保障し、議論をつくす議会ということが新人にも受けつがれています。防災議会といわれた今回の議会、党市議団は、全員が防災問題を取りあげ、それぞれの立場で論戦しました。議会改革では質疑に立ち、議員同士でバトルをしました。新生市議団がんばってます。